

くらしの目線で市政を変える

こんにちは **日本共産党** **西野さち子** 京都府議会議員 **西野さち子** です!

発行：2020年4月26日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目3 8 1 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117



共産党市議団18名の議員全員で連携・対応!!



「くらしの電話相談」実施中

日本共産党市議会議員団は、18人の議員が毎日交代で1日4人が電話相談に当たっています。

コロナ感染不安・マスク枯渇・資金繰り・生活費…など切実な声が続々

寄せられる相談は多種多様ですが、「仕事が減って大変。給付金の受け方を教えてほしい」「会社からパートは休めと言われた。雇用調整助成金は使えないのか」「観光業の助成金を申し込んだが、即日ではいっばいになり締め切ったと言われた」「熱が37.3度あり相談センターに相談したら、37.5度が4日続かないとだめと電話を切られた」等など、生活や営業の大変さと不安の声が多く寄せられています。

伏見区からの相談が多く、議員団のビラを見て電話したという方がほとんどで、制度のお知らせをする事と連絡先の電話番号の必要性を感じます。相談者の皆さんは最後に「いいビラをありがとう」と言っていただきました。

一人で悩まず、どんなことでもお気軽に

共産党京都市議団 相談窓口

☎ 222-3728

FAX 211-2130

※電話は平日午前10時～午後5時

議員日誌

市民のみなさんの願い実現へ一緒に動きます!!

池田町バス待ち改善を京阪バスに2回目の要望署名266筆届ける

西野さち子市議は、4月15日に池田東学区の住民の皆さんとともに、京阪バスにバス待ち環境の改善を求める要望書名を届けました。外環状線の醍醐支所前にある池田町バス停（南行）には、ベンチも上屋もありませんでした。住民の皆さんが改善を求める署名を集められ、2016年に350筆の署名を京都市交通局と京阪バスに届けました。その後ベンチが設置されて大変喜ば

れています。しかし、屋根が無く雨の日や夏の暑い日はバスを待つのも大変です。住民の皆さんは、再度バス停に屋根を求める要望書名を集められました。今回はコロナの事もあり、これ以上の署名を集めることは断念し、代表者のみで京阪バスへ266筆の署名を届けました。



議会レポート

京都市に第3次コロナ対策申し入れ

4月7日に共産党市議会議員団は、新型コロナウイルス対策に関して第3次の申し入れをしました。

主な内容は、相談・受診・検査体制の強化について、また支援制度を広く市民に知らせる事や相談体制の強化、

4月市会に提案予定の補正予算はコロナ対策を抜本的に強化し、国民健康保険の傷病手当を実施するための条例改正などについて申し入れをしました。



2020年度通年議会が開かれました

4月24日に通年議会の開始議会が開かれました。当初提案予定だったコロナウイルス対策の補正予算案は、政府の右往左往で振り回され、再度補正予算の提案をし直す羽目になりました。担当職員は大変です。一刻も早く市民の皆さんの暮らしや営業の応援をするための補正予算です。



安倍内閣に振り回されて、遅れることは許されません。また、不要不急の予算を見直して、コロナ対策に組みなおすことも必要です。日本共産党市議会議員団は、補正予算の成立を急ぐと同時に、見直し提案をします。